



通信 Mar.

暖くなりました。今年の桜は開花が早いようです。お花見には行けませんが、近所を散歩しても、軒先や通りに春の花が見つけれられるかもしれません。

個個港学舎 舎長 八木貴子

ブルーライン下飯田 ハナモモ

学習状況のお知らせ

コロナ禍での受験は、厳しかったですね。進級や卒業のイベントも自粛でさびしいですが、4月は目の前です。春休みも短いので、次の学年に備え前年のまとめをしておきましょう。

学習科目、分野を決め、目標を立てて学習すると、効果的です。お手伝いします。また自習や演習も可能になりましたが、席に限りがあるのでご相談下さい。



世界遺産-17-潜伏キリシタン

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産は、江戸時代から250年間の禁教令下における厳しい弾圧の中、宣教師不在で、信者のみで信仰を守り通しながら、孤立せずに一般社会との関わりも持ちつつ、共同体を存続させるための生き方・暮らし方を「創造」したことが評価され、ユネスコの世界遺産に登録されました。構成資産は、原城址、多くの集落と教会堂です。



1549年フランシスコ・ザビエルによってキリスト教が日本に伝えられ、南蛮貿易の利益を求めたキリシタン大名の保護もあり全国に広まりました。しかし後に、豊臣秀吉のバテレン追放令に続く江戸幕府の禁教令により、すべての教会堂は破壊され、宣教師は追放されました。1637年、圧政に対抗したキリシタンが「島原・天草一揆」を起こし、これに衝撃を受けた幕府は、ポルトガル船を追放し鎖国を確立しました。



マリア観音

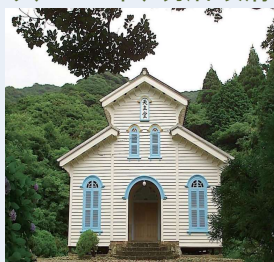
残されたキリシタンは、民衆レベルの信仰の共同体を維持しながら潜伏して信仰を続けましたが、17世紀後半に起こった大規模なキリシタン摘発事件によって順次崩壊し、潜伏キリシタンの多くが棄教、殉教しました。

そんな状況でも長崎と天草地方においては、18世紀以降も共同体がひそかに維持されました。表向きには仏教徒として生活し、天照大御神や観音像をマリアに見立てたり、その地域の言葉で祈りを捧げたりし、内面的に自分たち自身でキリスト教を信仰し継承する潜伏キリシタンとなりました。

時がたち1854年に開国し、まもなく長崎にきた宣教師たちは、「大浦天主堂」を建設しました。その1カ月後、訪れた一人の女性が神父に「ワレナムネ、アナタノムネトオナジ」とささやきました。禁教令から2世紀もの時を経て再会を果たした「宣教師」と「潜伏キリシタン」…これが世にいう奇跡の「信徒発見」です。これを機に多くの潜伏キリシタンが信仰を表明した為、再び弾圧が強化されました。やがて弾圧に対する西洋諸国の強い抗議が多くなり、1873年、明治政府はキリスト教を解禁



大浦天主堂



江上天主堂

しました。潜伏キリシタンは、カトリックへ復帰する者、引き続き自分たちの信仰形態にとどまる者、神道や仏教へと改宗する者へと分かれました。カトリックに復帰した集落では新たに素朴な教会堂が建てられていきました。250年間の禁教令下で潜伏、継続された信仰は世界に例がないと言います。これは日本人の特異性でしょうか？

八木家の食卓

カルシウムは、骨や歯の材料であると思いませんか？実はそれだけではありません。イライラやストレスを静め精神を安定させる。筋肉を収縮させる。血液凝固など生命活動で重要な役割を果たしています。カルシウムの多い食品は、牛乳、小魚、海藻、大豆製品、緑黄色野菜などです。不足しがちな栄養素、積極的に摂りましょう。牛乳コップ1杯(200ml)には、約220mgのカルシウムが含まれ、これは1日の必要量700mgのおよそ1/3にあたります。

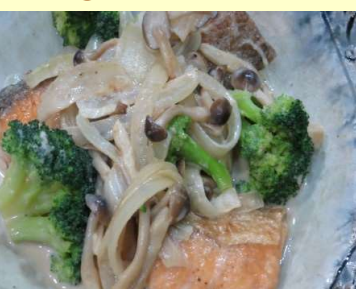


「鮭のクリーム煮」

鮭と牛乳がよく合い、ブロッコリーの彩りもきれいで思ったよりボリュームがあります。

生鮭:4切れ、玉ねぎ:1個、しめじ:1パック、ブロッコリー:半分(小房12個)、小麦粉:適量、バター(マーガリン):40g、牛乳:400ml、塩、こしょう:少々 4人分

①玉ねぎは薄切りに、しめじは小房に分ける。ブロッコリーは小房に分け、1分半ゆでる。②生鮭はそれぞれ3等分にし、塩、こしょうをして小麦粉をまぶしておく。③フライパンにバターを半分入れ②の両面を



2月23日八木家メニュー

焼き、取り置く。④残りのバターを入れ、玉ねぎしめじを炒める。⑤牛乳を加えて、鮭とブロッコリーを入れて少し煮詰め、塩、こしょうで味を調える。トロミがついたら出来上がり。